

2023年度 阪神高速グループの 主な取り組み

2023年4月21日
阪神高速道路株式会社
代表取締役社長 吉田 光市

目次

1. 営業状況

2. 事業進捗状況

- 阪神高速のネットワーク整備
- 高速道路リニューアルプロジェクト
- 3号神戸線（京橋～摩耶）リニューアル工事

3. トピックス

- サステナビリティ経営の推進
- 中期経営計画（2023～2025）の策定
- 大阪・関西万博に向けた取組
- お客さま満足アッププラン2023の策定

1. 営業状況

営業状況（2022年度）

2022年度	上期計	10月	11月	12月	1月	2月
交通量（台/日） 〔2019年度同期比〕※1	702,648 〔97.6%〕	724,629 〔101.4%〕	721,279 〔98.5%〕	720,629 〔98.9%〕	646,633 〔96.1%〕	706,597 〔98.7%〕※2
料金収入【税抜】 （百万円） 〔2019年度同期比〕※1	88,510 〔97.6%〕	15,358 〔101.6%〕	14,752 〔99.3%〕	15,217 〔98.9%〕	13,732 〔95.8%〕	13,499 〔97.0%〕※2

〔新型コロナウイルス感染症による影響〕

- ・今年度は緊急事態宣言等の行動制限はなかったものの、上期は新型コロナウイルス感染症による影響を受けた一方で、下期は概ね回復傾向がみられ、上期よりも堅調な推移となりました
- ・交通量について、1月は降雪による通行止影響があり、対2019年度比約4%の減少となったが、2月は1%強の減少にとどまり、引き続き回復傾向がみられています

〔その他〕

- ・4/1～ 暫定車種間比率の終了に伴い、中型車と特大車の基本料金を変更
- ・6/1～ 大規模更新事業に伴い、14号松原線 喜連瓜破⇄三宅JCT間における約3年間の通行止めを開始

【特異事象】

2019年度

10月12日

4号湾岸線・5号湾岸線などの一部路線で台風19号の影響により一時通行止め

11月20日～11月30日

4号湾岸線（南港北～大浜）・6号大和川線（三宝～鉄砲）でリニューアル工事により通行止め

2022年度

11月15日～11月25日

4号湾岸線（貝塚～りんくうJCT）でリニューアル工事により通行止め

1月24日～1月26日

3号神戸線・7号北神戸線・31号神戸山手線の一部区間で降雪影響により一時通行止め

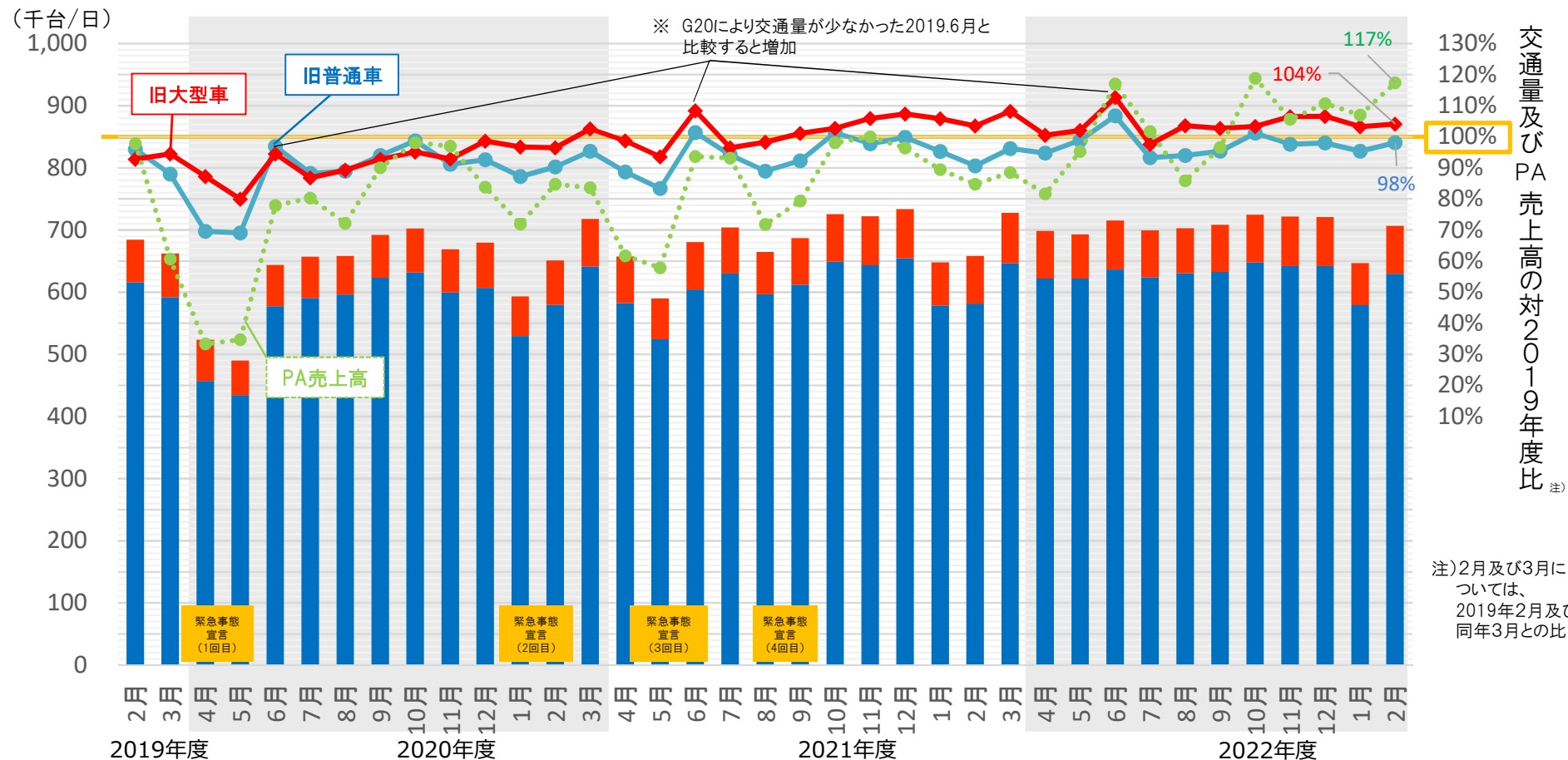
※1_2020年3月29日以降は、6号大和川線（7.7km）開通後の実績

※2_対2019年2月比

新型コロナウイルス感染症影響下における交通量等推移 (2020.2月～2023.2月)

○緊急事態宣言の発令時など新型コロナウイルス感染症が拡大した期間は交通量やPA売上高が減少した一方で、旧大型車は旧普通車より影響が小さく、2019年度^{注)}と同等以上の水準まで回復しています

○2022年度は、6月以降14号松原線の通行止めによる交通量減があるものの、特に下期以降については回復傾向が継続しています



注)2月及び3月については、2019年2月及び同年3月との比

凡例	交通量 (左目盛り)	旧普通車: 軽・二輪、普通車、中型車	旧大型車: 大型車、特大車
	交通量及び売上高の対2019年度比 ^{注)} (右目盛り)	旧普通車: 軽・二輪、普通車、中型車	旧大型車: 大型車、特大車
		PA売上高	

(参考)PA内店舗閉鎖期間
 泉大津PA(陸側) : 2020.3.10～2020.6.9
 中島PA : 2020.3.15～2020.4.30
 京橋PA : 2021.4.1～2021.5.16
 朝潮橋PA : 2021.9.1～2022.12.2

2. 事業進捗状況

○阪神高速では、
 お客さまの利便性向上、関西経済の活性化などに寄与するミッシングリンクの解消に向け、
 現在、淀川左岸線（2期）、淀川左岸線延伸部、大阪湾岸道路西伸部の整備を推進しています



※淀川左岸線延伸部の延長は、西日本高速道路(株)の単独施行区間1.1kmは除いたもの

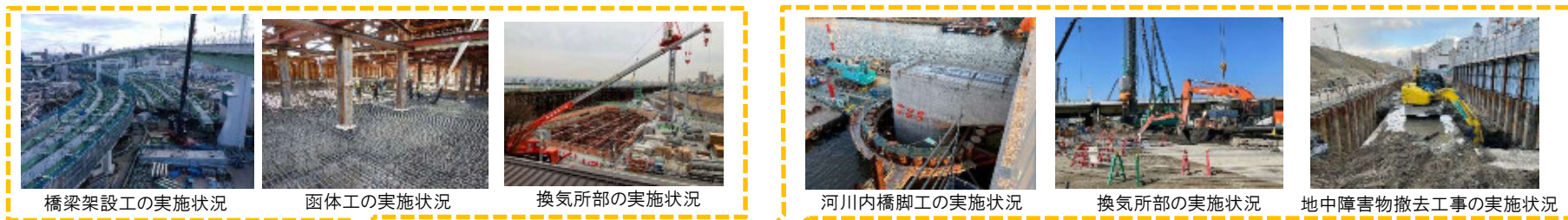


淀川左岸線（2期）

- 大阪市より受託している海老江地区及び豊崎地区の工事（開削トンネル・換気所・橋梁）では、橋脚工、桁架設工、掘削工および函体工等を実施しています
- 大阪・関西万博会場へのアクセスルートとしての暫定利用に向け、共同事業者である大阪市とともに事業を推進しています（万博開催時の整備形態（案）は次項を参照）

淀川左岸線延伸部

- 豊崎地区では地中障害物撤去工事等を実施しています
- トンネル部では有識者の助言を踏まえ設計検討、堤防・道路一体構造の安全性等の検討を実施しています



橋梁架設工の実施状況

函体工の実施状況

換気所部の実施状況

河川内橋脚工の実施状況

換気所部の実施状況

地中障害物撤去工事の実施状況

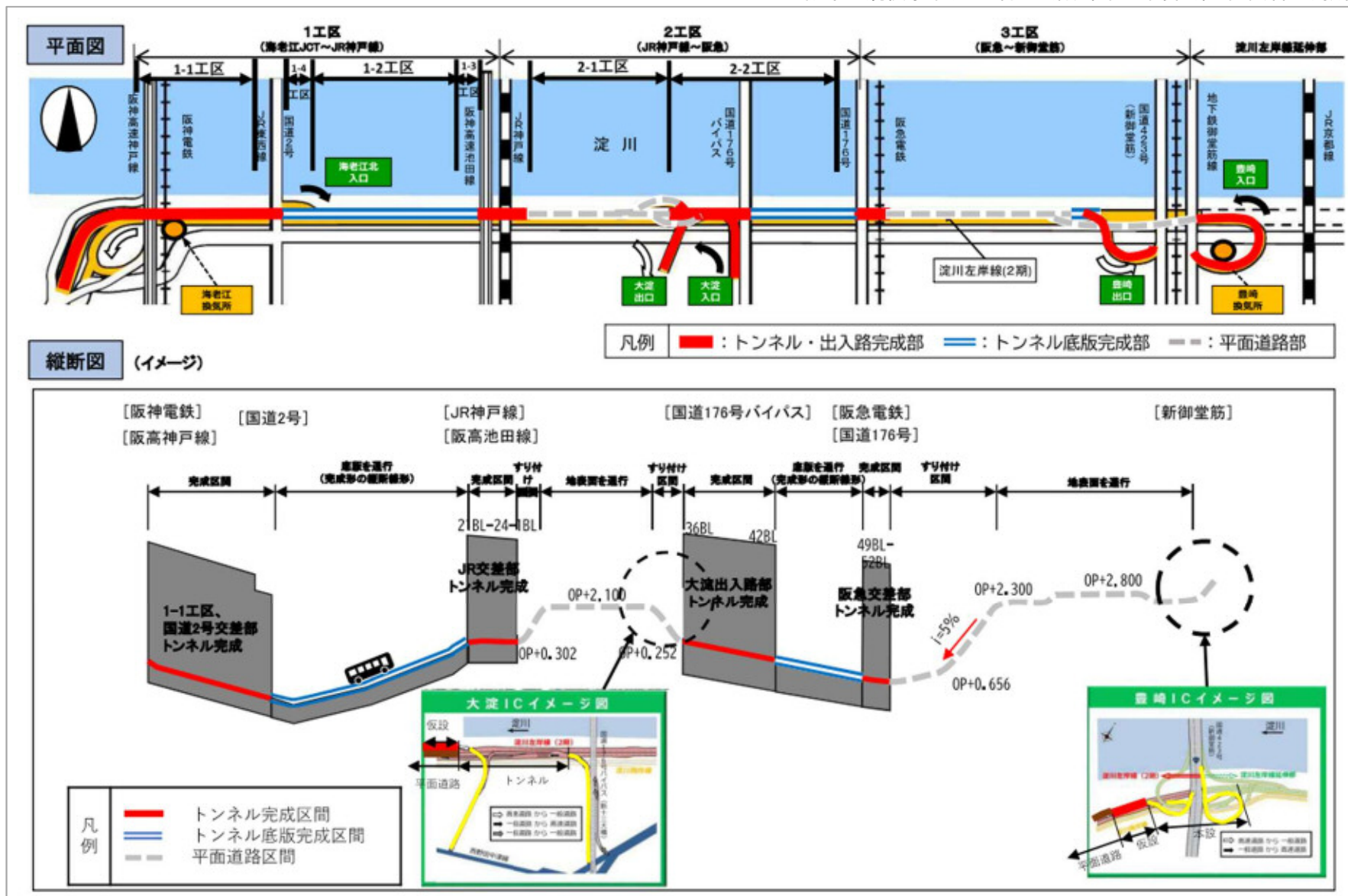


阪神高速のネットワーク整備（3）～淀川左岸線（2期）、淀川左岸線延伸部②～



（参考）淀川左岸線（2期）の万博開催時の整備形態（案）

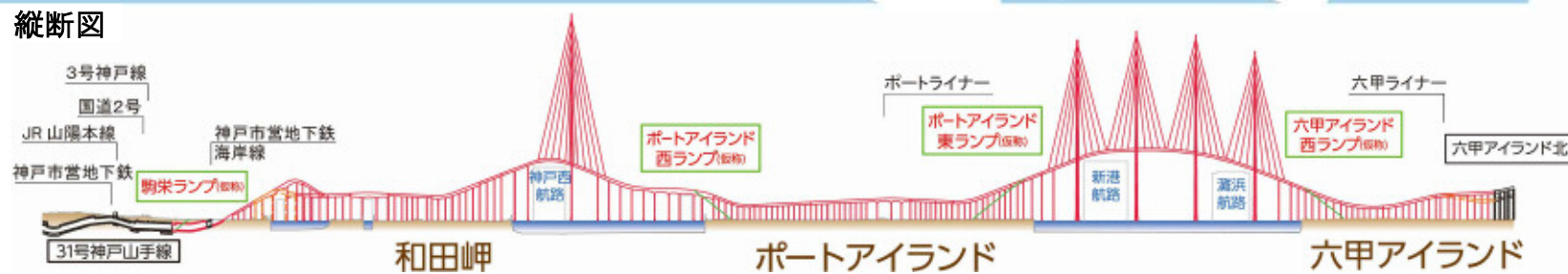
大阪市大規模事業リスク管理会議 令和4年度 第1回資料より抜粋





大阪湾岸道路西伸部

- 駒栄地区では開削トンネル工事において函体工を実施しています
六甲アイランド地区では橋梁の基礎工事として鋼管杭工を実施しています
- 海上長大橋では有識者委員会において橋梁形式が選定され、2019年12月に公表しました
基礎構造をはじめ、上部構造に対する耐震、耐風、景観等の観点において、有識者の助言を踏まえ
詳細検討を行っています



高速道路リニューアルプロジェクト（1） ～主な実施状況～



- 大規模更新事業 6 箇所のうち、3号神戸線湊川付近、14号松原線喜連瓜破付近及び15号堺線湊町付近の 3 箇所です工事を実施しています
- 過去の車線拡幅工事で設置した縦目地（継ぎ目）において損傷及び異常音が生じている16号大阪港線（西行）阿波座付近において、縦目地を撤去する大規模修繕工事を実施しています
- 3号神戸線(京橋～摩耶)で2023年5月19日～6月7日までの19日間、終日通行止め工事を実施します

事業箇所と主な進捗状況

- : 大規模更新箇所(約5km)
- : 大規模修繕箇所(約86km)



3号神戸線 湊川 (1968年開通)



新設橋脚梁架設

- 耐久性の向上及び最新の耐震基準への適合のため、既設橋脚間に新たな橋脚梁架設完了

15号堺線 湊町 (1972年開通)



掘削後状況

- 先行施工分（全9基の鋼製基礎のうち3基を対象）のうち1基は掘削完了し支承取替に向けた準備を実施
- 残り2基については掘削工及び保護コンクリート撤去工事を実施中

14号松原線 喜連瓜破 (1980年開通)



橋梁撤去中

- 2022年6月より松原線の一部区間にて上下線通行止めをし、橋梁全体を鋼製の連続桁へ架け替える工事を実施中
- 一般街路への影響を最小限に撤去作業中

16号大阪港線 阿波座 (1997年車線拡幅)



新設桁架設

- 縦目地構造を解消し、安全性の向上、騒音の低減を図るため桁架け替え工事を実施中
- 橋脚梁拡幅及び既設桁撤去後に新設桁を順次架設



通行止め工事概要

○14号松原線喜連瓜破付近で長居公園通・瓜破交差点をまたぐ橋梁の架替え工事を実施しています

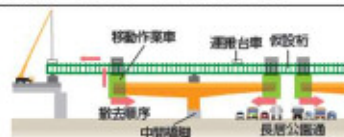


<施工ステップ>

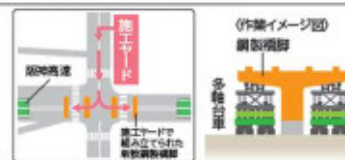
①仮設桁の敷設



②既設コンクリート橋梁の撤去



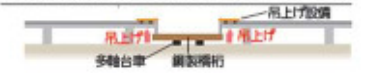
③鋼製橋脚の架設(夜間)



④鋼製橋桁(側径間)の架設(夜間)



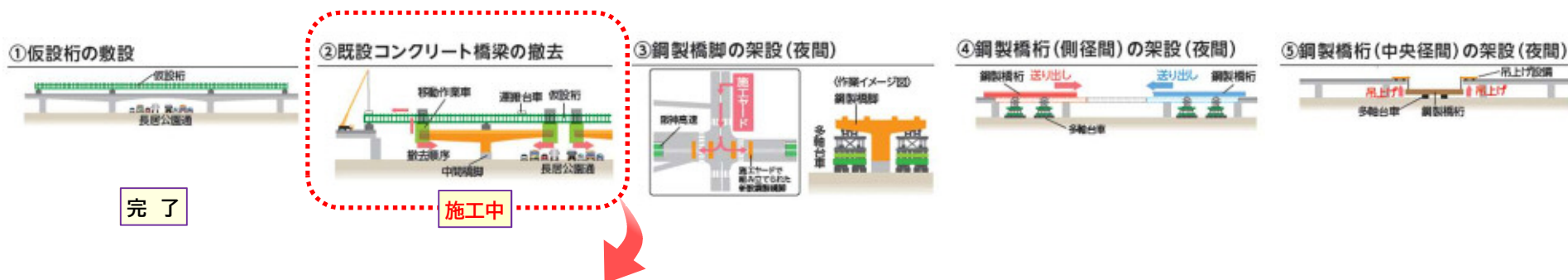
⑤鋼製橋桁(中央径間)の架設(夜間)





工事の進捗状況

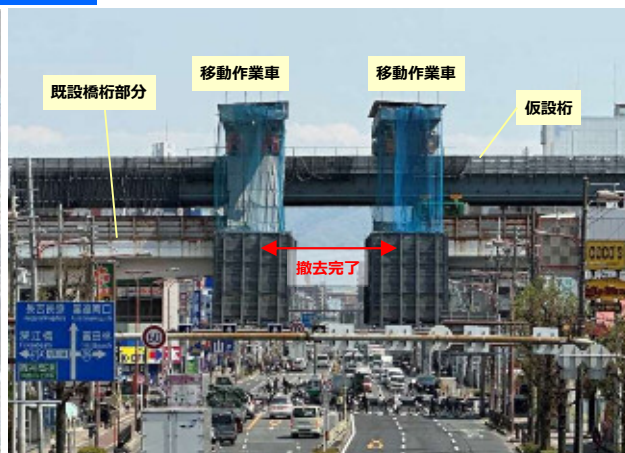
- 昨年6月1日より本線を通行止めし、既設コンクリート橋梁の撤去のための仮設桁の敷設、移動作業車、運搬台車の設置を進めてきました
- 今年1月より既設コンクリート橋梁の撤去に着手しており、6月には橋桁部分の撤去が完了する見込みです
- 橋桁部分の撤去完了後、引き続き仮設桁や中間橋脚の頭部等の撤去作業を進めていきます



既設コンクリート橋梁の橋桁部分の撤去状況



仮設桁、移動作業車、運搬台車設置状況(3月5日 空撮)



橋中央部分の状況(4月3日)



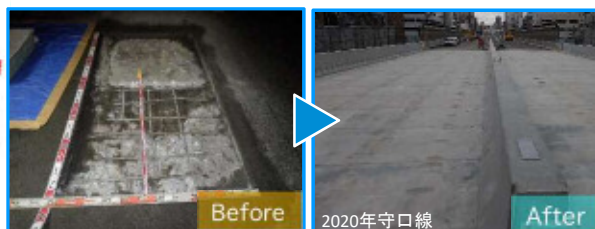
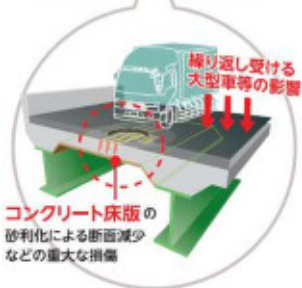
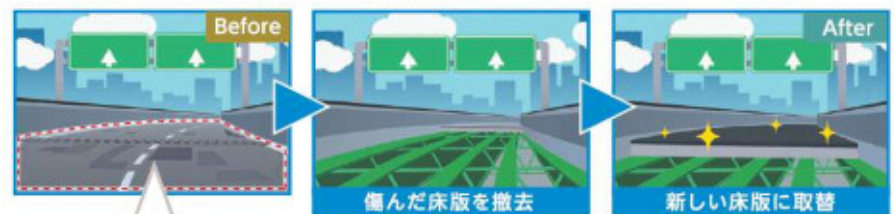
橋中央部分の切断状況



- 3号神戸線（京橋～摩耶）は、1968年（昭和43年）の開通から50年以上が経過し、老朽化により鉄筋コンクリート床版（RC床版）や鋼床版の劣化が進んでいる状況です
- 特に、一部のコンクリート床版では、重大な損傷が進展しており損傷がさらに進展すると、路面陥没などの致命的な損傷につながる恐れがあります
- そこで、安全・安心・快適を未来につなげるため、3号神戸線（京橋～摩耶）リニューアル工事では、**道路の長寿命化対策**や、**安全性・走行性の向上及び沿道環境の改善に向けた取組**などを実施します

道路の耐久性確保・長寿命化

コンクリート床版(2箇所)において、砂利化による断面減少及びコンクリート強度の低下が確認されており、抜本的な対策として、コンクリート床版の取替により耐久性を確保します。



コンクリート床版の損傷状況 新しいコンクリート床版



コンクリート床版取替状況

安全性・走行性の向上・沿道環境の改善

京橋出口・PAへの案内改善

京橋出口・PA入口が近接していることから、案内強化のために本線手前からが-舗装（青色）を追加します。また、案内標識もが-舗装と連動した標識板に取り替えます。



京橋パーキングへの誘導を促すカラー舗装 京橋出口への誘導を促すカラー舗装

舗装打ち替え

通行止め区間内における舗装を全面的に打ち替えます。平坦性の回復に加えて、雨天時でも視認性の良い排水性舗装を施工することにより走行性の向上を図ります。



排水性舗装の効果

3号神戸線（京橋～摩耶）リニューアル工事（2） ～工事の概要～



下記の期間・区間で、**終日通行止め**を実施します

【期間】2023年**5月19日（金）午前4時～6月7日（水）午前6時（19日間）**

【区間】阪神高速**3号神戸線（京橋～摩耶）** 上下線 約4.2km

〔出入口等〕上り：京橋(東行)入口、生田川（東行）出入口、摩耶（東行）出口
 下り：京橋(西行)出口、生田川（西行）出入口、摩耶（西行）入口
 京橋PA（東行・西行）

■工事区間 位置図



3号神戸線（京橋～摩耶）リニューアル工事（3） ～渋滞を避けたご利用のお願い～ 阪神高速



- リニューアル工事期間中は、**通行止め区間の端末出口（京橋東行出口・摩耶西行出口）**や**5号湾岸線**、3号神戸線と並走する**国道2号などの周辺一般道路での渋滞**が予想されます
- お車のご利用にあたっては、**渋滞予想エリアを避けるルート**の検討、**通行止区間をう回する回乗継**及び**ご利用時間帯の変更**をご検討お願いします
- また、**鉄道など公共交通機関をご利用いただくなど**、お車のご利用をお控えいただくこともご検討ください



※中国道においても、リニューアル工事に伴う車線規制を実施中です

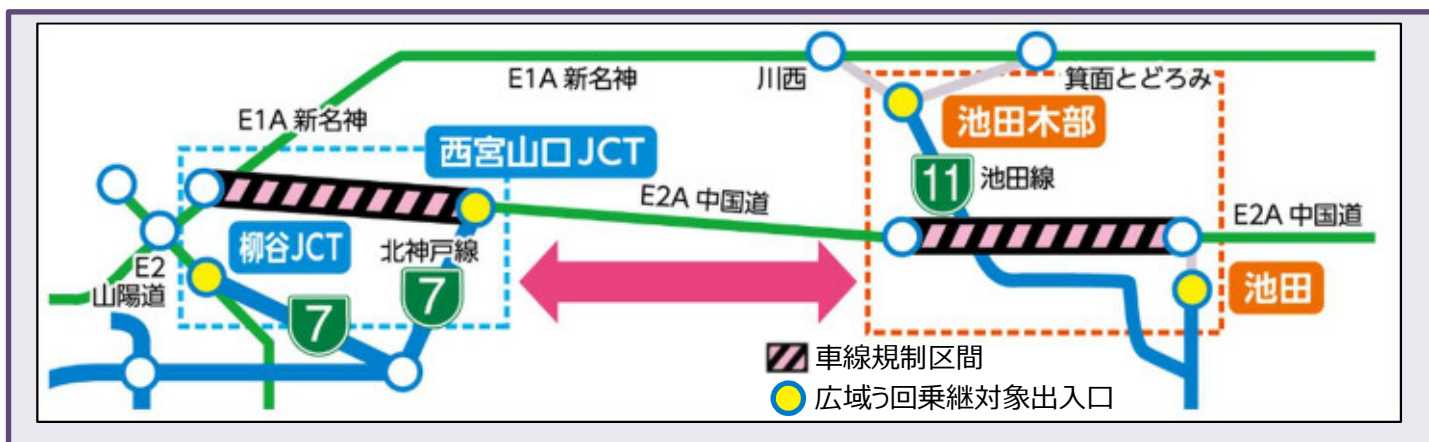
3号神戸線（京橋～摩耶）リニューアル工事（4）～広域う回乗継のご案内～



- 広域う回乗継として**7号北神戸線（西宮山口JCT、柳谷JCT）と11号池田線（池田木部、池田）の乗継出入口を設定**していますので、渋滞予想エリアを避けるルートの検討にご活用ください
- 詳細情報は「特設サイト」でご確認ください

注）う回乗継ルートで他の有料道路を経由する場合は、別途料金が必要ですのでご注意ください

■広域う回乗継対象（7号北神戸線⇔11号池田線）



スマホ・PC対応
**広域う回ルートの
 所要時間を比較**できる
特設サイト

3号神戸線 リニューアル

3号神戸線（京橋～摩耶）リニューアル工事（5） ～都心部う回乗継のご案内～



○都心部のう回乗継として、**3号神戸線、5号湾岸線及び32号新神戸トンネルにて乗継出入口を設定**しています。お車をご利用の際のルート検討にご活用ください

○詳細情報は「特設サイト」をご確認ください 注）う回乗継ルートで他の有料道路を経由する場合は、別途料金が必要ですのでご注意ください

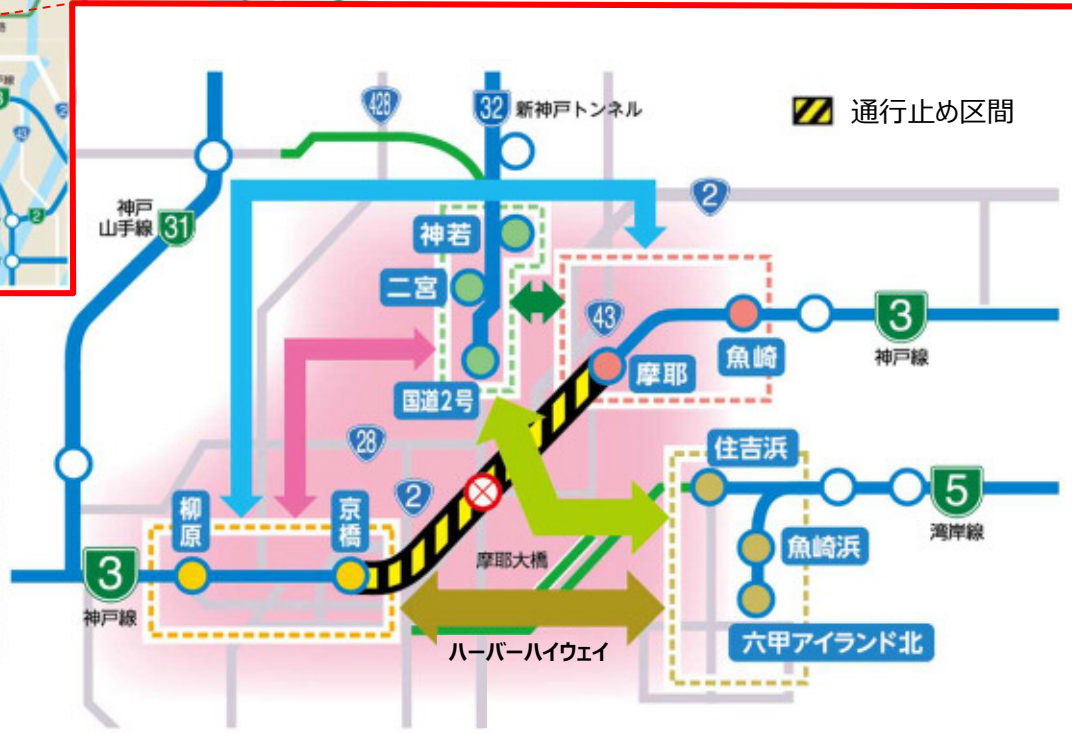
■都心部う回乗継対象（3号神戸線・5号湾岸線・32号新神戸トンネル）



スマホ・PC対応
広域う回ルートの
所要時間を比較できる
特設サイト

3号神戸線 リニューアル

- う回乗継対象出入口**
- ◆ 3号神戸線 ⇄ 32号新神戸トンネル
 - ◆ 3号神戸線 ⇄ 3号神戸線
 - ◆ 3号神戸線 ⇄ 5号湾岸線
 - ◆ 32号新神戸トンネル ⇄ 5号湾岸線
 - ◆ 32号新神戸トンネル ⇄ 3号神戸線



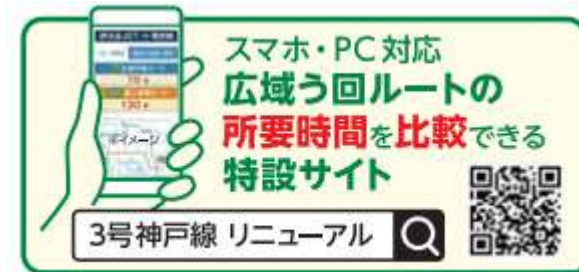
※六甲アイランド北をご利用した乗継は、住吉浜・魚崎浜をご利用した乗継と同じ料金を適用します

○『所要時間情報』のご提供は、多くのお客さまにご活用いただけるよう、**広域ルート**の**情報をご提供**する他、都心部の阪神高速道路（3号神戸線）上で、**都心部の一般道路を経由した所要時間情報もご提供**します
 ○特設サイトでは**う回ルート所要時間比較**をご提供します。車をご利用する際のルート選定にお役立てください

■高速道路上における所要時間情報の提供



仮設情報板(広域ルート所要時間情報)設置位置



■う回ルート所要時間比較(特設サイト掲載イメージ)



3. トピックス

- 阪神高速グループは、社会情勢の変化や社会の潮流を敏感に捉え、社会を構成する一員として「サステナビリティ」を共通の価値観と認識し、グループ理念のもと、持続可能な社会の実現に貢献し、持続的な企業価値の向上を目指します
- そのために、サステナビリティへの基本姿勢を明確にし、それを土台（大切にするマインド）とし、その上に経営マネジメント体系を築いてグループ理念の具現化を図り、ひいては企業と社会の相乗発展を目指す“サステナビリティ経営”を推進します
- その一環として、「サステナビリティ推進委員会」を設置するとともに、その傘下に「環境行動推進委員会」を設置するなど、新たな体制を整備しました

■サステナビリティ基本方針

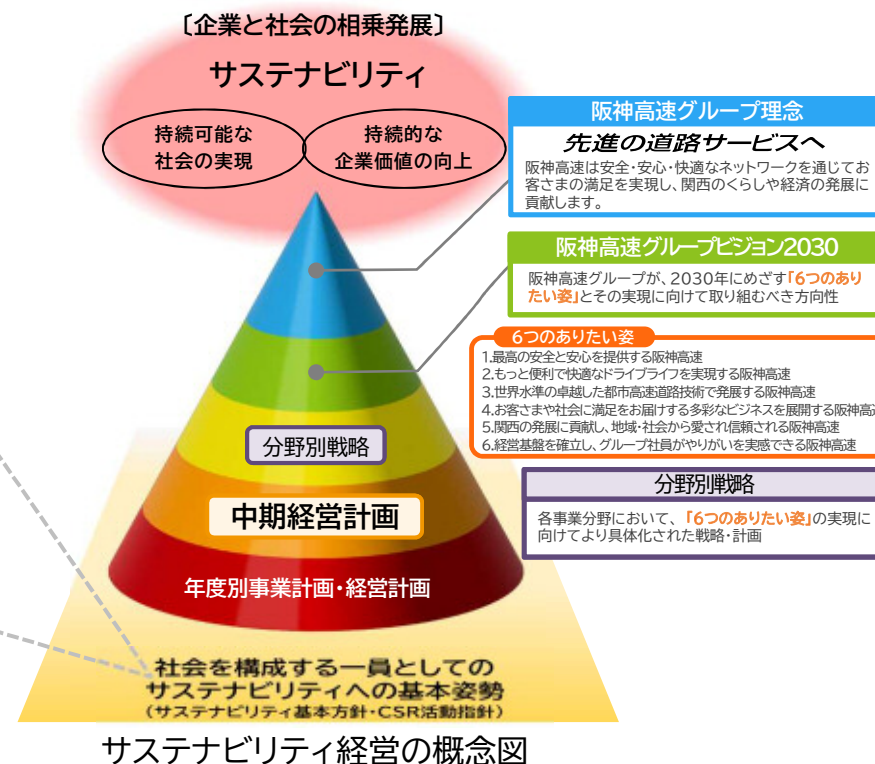
環境・社会課題がグローバルに拡大し、社会全体で課題を解決することが求められている現代社会において、阪神高速グループも社会を構成する一員として、「サステナビリティ」を共通の価値観と認識し、「私たちのCSR＝企業の基本的な責任にとどまらず、社会の要請や期待に対してグループ一体となって柔軟に伝えていくこと」を実践することで、一人ひとりが輝き、多様な豊かさにつながる持続可能な社会の実現に貢献し、自らも持続的に進化・成長することを目指します

■CSR活動指針

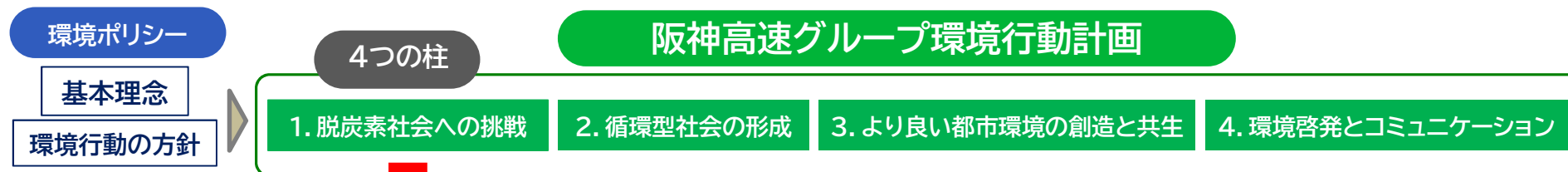
阪神高速グループは、自社を取り巻く社会の要請や期待、変化を感性鋭く捉え、グループ一体となって柔軟に伝えていくために、すべてのステークホルダーの皆さまとコミュニケーションを図りながら、以下の3つの活動を推進します。活動にあたっては、SDGs(持続可能な開発目標)を羅針盤として関連付けるとともに、ESG(環境・社会・企業統治)を重視して取り組みます。

【3つの活動内容】

- 企業存続の基礎活動(コンプライアンス、リスクマネジメント、情報セキュリティ等)を徹底します
- 高速道路事業の深化・進化、関連事業のさらなる展開を図ります
- 経営資源(ヒト、モノ、ノウハウ等)を生かし、「安全・安心」「人づくり」「地域・社会の活性化」「環境」を重点テーマとした社会貢献活動を実施します

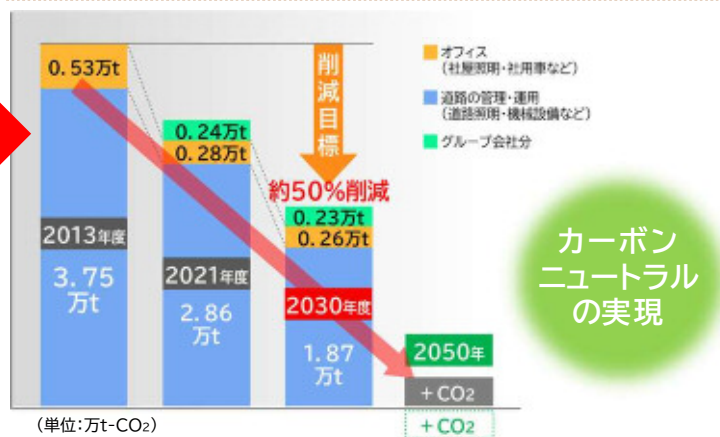


- サステナビリティ経営において、とりわけ気候変動対策・脱炭素化への対応は重要であるため、社員一人ひとりが地球環境に関する意識を高め、持続可能な社会の実現に向けて積極的に参画することが重要であるとの認識を持ち、地球環境共生・貢献企業として行動するため、当社の分野別戦略である「環境ポリシー」・「環境行動計画」を改定しました
- 環境行動計画では、「環境ポリシー」をもとに、当社グループが取り組む環境関連の施策を体系的に取りまとめ、事業の全体像を「サ° ライフチェーン排出量」により把握し、環境行動を4つの柱に分類しています
- 2050年カーボンニュートラルの実現をゴールに定め、2030年度までに温室効果ガス総排出量※の2013年度比50%削減を目指し、3つの視点で総合的・包括的な取り組みを積極的に推進します



- 3つの視点
- ①より快適な高速道路サービスの提供(地域の自動車交通の円滑化)
 - ・高速道路ネットワークの拡充・強化
 - ・渋滞対策などによる交通流の円滑化、シームレスな移動サービスのための交通マネジメント、自動運転社会を見据えた情報支援による快適走行の提供
 - ②社会インフラ企業としての自主努力(事業活動における脱炭素化)
 - ・太陽光発電など再生可能エネルギーの活用促進
 - ・脱炭素化に寄与する建設資材や製品の開発・調達、新技術の活用等による構造物の長寿命化、革新的建設機械の導入拡大
 - ・脱炭素の取組実績の工事発注における企業評価の導入
 - ③地域や社会との共創(地域や関係事業者との協働)
 - ・走行車両から生ずる温室効果ガスを低減するため、電気自動車用急速充電器の高出力化等への転換 等

2050年カーボンニュートラルの実現をゴールに定め、2030年度までに総排出量※を約50%削減(2013年度比)を目指す



※ 阪神高速グループの道路の管理・運用やオフィス活動に起因するCO₂総排出量 **22**

中期経営計画（2023～2025）の策定（1）

「阪神高速グループビジョン2030」
(2016.4)

2030年の阪神高速の
6つのありたい姿

- ①最高の安全と安心
- ②もっと便利で快適
- ③世界水準の技術
- ④多彩なビジネス
- ⑤関西の発展に貢献
- ⑥経営基盤の確立

具現化に向けた中期的な計画

中期経営計画
(2017～2019)

中期経営計画
(2020～2022)

中期経営計画
(2023～2025)

阪神高速グループは、社会を構成する一員としてサステナビリティを共通の価値観と認識し、阪神高速グループ理念と阪神高速グループビジョン2030を実現するために分野別戦略を踏まえ、2023～2025年度の3ヵ年に取り組むべき具体的な計画として、中期経営計画を策定しました

計画値 ※2023年4月時点

高速道路事業

【2023～2025年度累計】

料金収入 5,543億円

道路資産賃借料 4,160億円

数値目標

関連事業

【2025年度】

営業収益(連結) 60億円

営業利益率(連結) 14%

主な経営環境

気候変動対策・脱炭素化に向けた社会的要請	激甚化・頻発化する自然災害
ウィズコロナ・ポストコロナ	構造物の老朽化
ネットワーク機能強化への期待	交通安全意識の高まり
DX推進の必要性 Society5.0の提起	大阪・関西万博の開催
働き方改革	人権・多様性の尊重
ステークホルダーの信頼向上	

主な取組

- 1.最高の安全と安心を提供する阪神高速
 - リニューアルプロジェクトの着実な推進
 - 2.もっと便利で快適なドライブライフを実現する阪神高速
 - ネットワーク整備の推進
 - ETC専用化の推進
 - お客様にわかりやすい情報提供と新たなサービスの展開
 - 3.世界水準の卓越した都市高速道路技術で発展する阪神高速
 - シームレスで高度なインフラマネジメントの推進
 - 4.お客さまや社会に満足をお届けする多彩なビジネスを展開する阪神高速
 - 関西の発展に向けた多彩な事業の展開
 - 国際事業の推進
 - 5.関西の発展に貢献し、地域・社会から愛され信頼される阪神高速
 - 環境経営推進・脱炭素社会への挑戦
 - 6.経営基盤を確立し、グループ社員がやりがいを実感できる阪神高速
 - 働きがいを実感できる働き方改革・ダイバーシティ&インクルージョンの推進
- 大阪・関西万博に貢献し、未来社会を描く阪神高速
- 大阪・関西万博の気運醸成につながる地域のにぎわい創出
 - 新たなプロジェクトへのチャレンジによる価値の創造

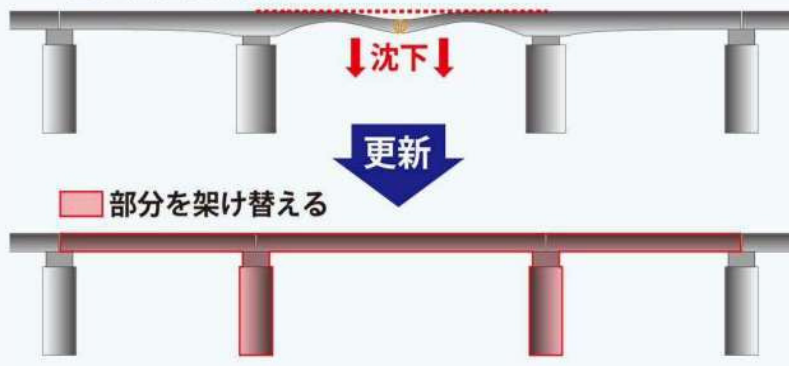
1. 最高の安全と安心

リニューアルプロジェクトの着実な推進

○新たな知見を取り入れながら、老朽化が進んだ構造物のリニューアルプロジェクトを推進します

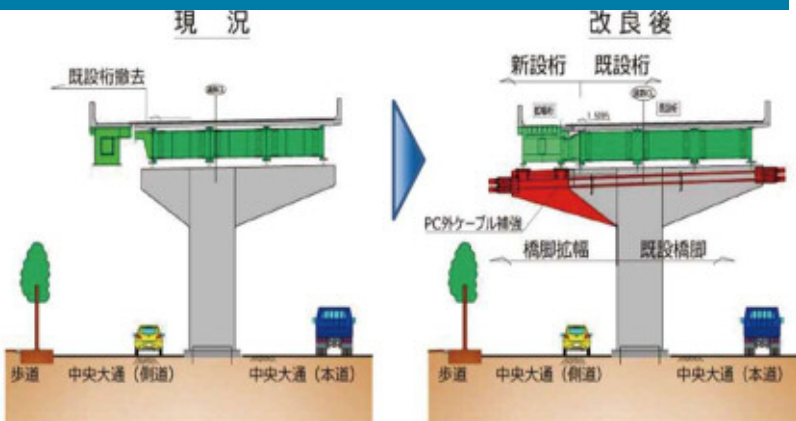
14号松原線喜連瓜破付近の工事を大阪・関西万博までに完了

老朽化に伴いコンクリート橋梁の中央（ヒンジ）部で垂れ下がりが進行



喜連瓜破 ～橋梁の架け替え～

16号大阪港線阿波座付近における縦目地撤去工事を完了



阿波座 ～縦目地の撤去～

2. もっと便利で快適

ネットワーク整備の推進

○ミッシングリンクを解消し、多様な関西の都市をインクルーシブ(包摂的)につなぐネットワークの整備を推進します

大阪・関西万博時に淀川左岸線2期において、シャトルバスのアクセスルート確保



淀川左岸線(2期・延伸部)の事業推進

ETC専用化の推進

○料金所のキャッシュレス化等による利便性の向上をめざします

ETC専用料金所の拡大

数値目標 ETC専用料金所



110ヵ所程度 ※
(2025年度まで)

※全料金所の8割程度

※導入後の運用状況、ETCの普及状況、関係機関との協議等により、適時変更の可能性有り

新たなサービスの展開

○お客さまのニーズにきめ細やかに対応しつつ、創意工夫を凝らし新たなサービスを提供します

スマートフォンアプリを活用した情報の提供や割引クーポンの配信



スマートフォンアプリの活用(イメージ)

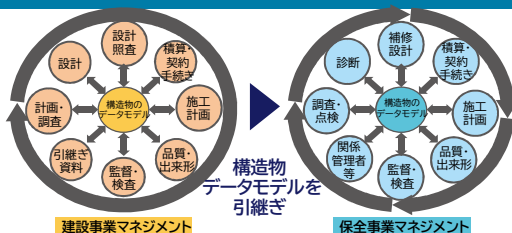
3. 世界水準の技術

■ シームレスで高度なインフラマネジメントの推進

○デジタル技術を活用し、道路のライフサイクル全般にわたるシームレスなインフラマネジメントを推進します

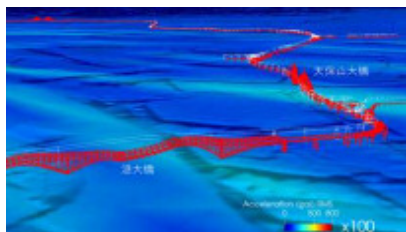
BIM/CIM等の活用によるプラットフォームの構築推進

建設・保全事業におけるBIM/CIM等の3次元データ化の推進や、これらデータの取得・蓄積を一元化するプラットフォームの構築による高度なデータ活用をめざす



プラットフォームの活用による防災・減災対策のさらなる高度化

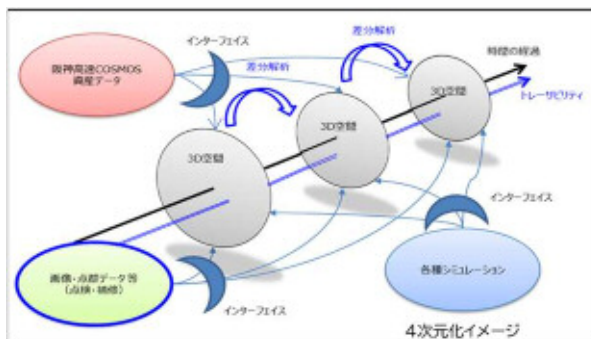
プラットフォームを活用し、地震時の構造物の挙動予測シミュレーション精度を向上させ、防災・減災対策のさらなる高度化を図る



ネットワークの地震シミュレーション(イメージ)

『阪神高速の橋梁マネジメントシステム(H-BMS)』の4次元化

点検や維持管理の高度化・効率化の実現に向け、阪神高速の橋梁を管理するシステムである『阪神高速の橋梁マネジメントシステム(H-BMS)』の4次元化(最新技術+時間軸)に取り組む

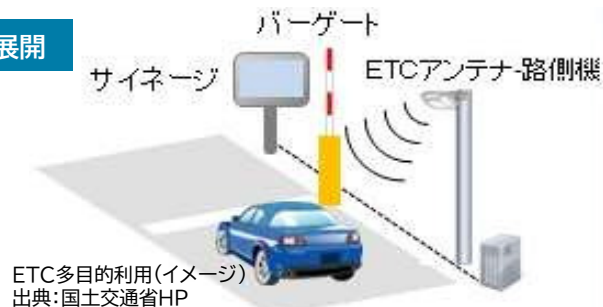


4. 多彩なビジネス

■ 多彩な事業の展開

○関連事業における事業規模拡大、収益の向上・拡大をめざすとともに、お客さまのニーズを捉えた多様なサービスを提供することで、関西の発展に貢献します

ETC多目的利用の展開

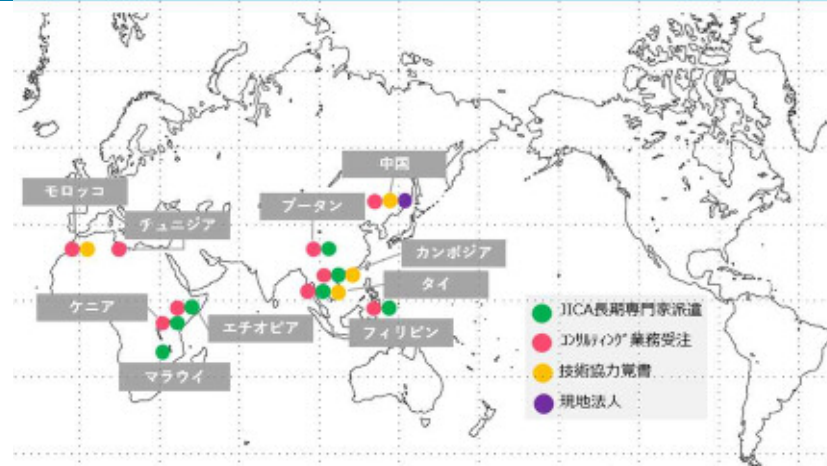


ETC多目的利用(イメージ)
出典:国土交通省HP

■ 国際事業の推進

○国際コンサルティング業務に引き続き取り組むとともに、道路維持管理業務を主とするビジネスモデルの確立等、国際プロジェクトの開拓及び参画を推進します

タイ等において道路維持管理業務を主とするビジネスモデルの確立



5. 関西の発展に貢献

脱炭素社会への挑戦

○2023年1月に改定した「阪神高速グループ 環境行動計画」に基づき環境経営を推進します。なかでも地球環境保全の重要課題である気候変動対策を重視して取り組みます

脱炭素社会の実現に向けた総合的・包括的な取組の推進

- ・より快適な高速道路サービスの提供
→地域の自動車交通の円滑化による温室効果ガス削減
- ・社会インフラ企業としての自主努力
→脱炭素化に寄与する建設資材の調達等
- ・地域や社会との共創
→電気自動車普及に資する急速充電器の整備や無線給電技術の共同研究

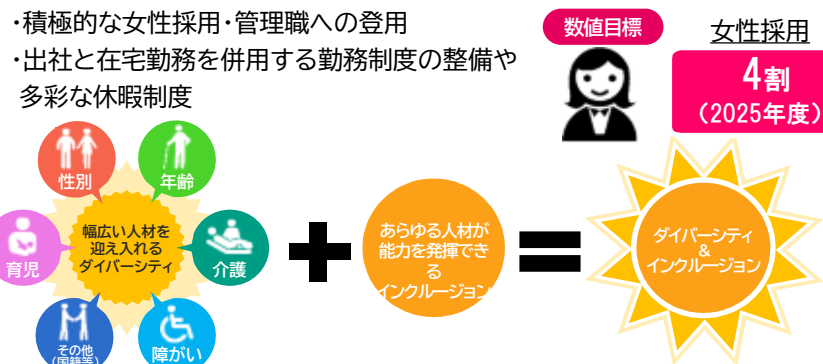


パーキングエリアに設置の電気自動車用急速充電器

6. 経営基盤の確立

ダイバーシティ&インクルージョンの推進

○社員が働きがいを感じ、一人ひとりの多様な能力を最大限に発揮していきいきと活躍できる職場環境を構築します



大阪・関西万博への貢献

地域のにぎわいを創出

○大阪・関西万博の気運醸成や地域活性化に貢献します

長大橋や中之島エリアにおける景観照明による演出
(CO2排出削減につながる環境にもやさしいLED照明を採用)



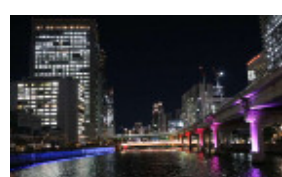
天保山大橋 (イメージ)



港大橋



東神戸大橋



中之島エリア

新たなプロジェクトへのチャレンジによる価値の創造

○次世代モビリティサービスを見据えた新たな価値の創造につながるプロジェクトに取り組みます

都市型MaaSの実現に貢献する取組

お客さまの多様性に対応しつつ渋滞等の緩和にもつながる最適な移動の組合せを導出し、お客さま一人ひとりに応じた内容を提案する技術の開発を推進。これらのICTを活用し、沿道のサービス事業者や地方自治体等と連携して、お客さま一人ひとりに役立つ取組を進める



自動運転車における合流支援技術等の実装

- 大阪・関西万博会場へのシャトルバスアクセスルートとなる淀川左岸線を含む経路での自動運転バスの実装に向けた協議等がなされているところ
- 阪神高速がこれまで培ってきた画像処理技術の活用により、自動運転車から認識できない本線やランプを走行する車両の位置・速度等をデータ化、自動運転車に提供することで、自動運転車が安全に合流できるよう支援する合流支援技術について、バス事業者と協力し、実装を目指します

○シャトルバス運行ルート案と自動運転実装に向けての方針

※大阪市自動運転バス実装協議会資料より



○阪神高速における合流支援システムの実装

今後の自動運転車の拡大、将来の完全自動運転化を見据え、大阪・関西万博会場へのシャトルバスアクセスルートにおいて、関係機関とともに、運行事業者が行う自動運転車の走行実装に対し、実装に関する調整を実施するほか、合流支援システムによる情報提供を実施



出典：国土技術政策総合研究所HP

ICT技術を活用した新たなモビリティサービスの実践

大阪・関西万博では、交通の円滑化を目的とした新たなモビリティサービスを実践し、未来社会へ受け継いでいくことを目指します

- 万博会場外駐車場へのアクセスにあたり、ETC情報を活用し、特定の出口へ誘導するため、「会場外駐車場料金」を相対的に引き下げる等のインセンティブや、阪神高速の混雑区間を回避する迂回ルートを選定されたお客さまへのインセンティブ等を関係者と検討します

※詳細については、現在関係者と調整中のため、5月ごろ近畿地方整備局等より公表予定

- また、大規模工事・大規模イベントや日常における交通の円滑化の実現を目指し、デジタル技術を活用した、お客さま一人ひとりに応じた内容を提供する新たなモビリティサービスの実装に向けた共同検討に踏み出します。大阪・関西万博期間での一般の交通を対象とした試行を検討しています

※詳細については秋ごろ公表予定



登録情報に基づき、状況に応じた賢い走り方を提案



サービスイメージ

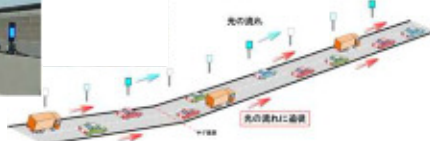


2021年1号環状線リニューアル工事での事例

- お客さまにもっと安全・安心・快適を実感し、より一層ご満足していただけるよう、お客さまの声をもとにサービスの改善を進めるとともに、「お客さま満足アッププラン」を取りまとめ、各種取組を継続して実施してきました
- 今年度も、お客さま満足アッププランを策定し、さらなるお客さま満足の実現を目指します

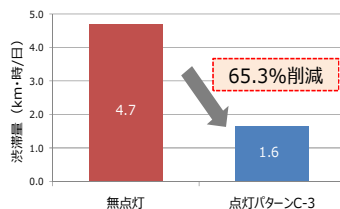
○速度回復誘導灯の展開

11号池田線（上下線）に設置しました！



他に以下の箇所に設置し、速度向上効果による渋滞の早期解消効果が確認されています

- ・3号神戸線上り深江付近
- ・13号東大阪線下り森之宮付近
- ・4号湾岸線上り大浜～三宝間



○乗り放題パスの販売

「乗り放題パス」は例年多くのお客さまにご好評いただいております。販売開始から今年で16年目となりました。今後もお客さまサービスの向上に努め、ドライブレジャーをお得にお楽しみいただける企画割引をご提供します



乗り放題パスのお申込み特典として、阪神高速の沿線施設（約40施設）でご利用いただける優待共通クーポンを提供！



お客さま満足アッププラン（2023）

～一歩前進する阪神高速～

現状から小さくても「一歩前進」することを積み上げ、さらなるお客さま満足の実現を目指します！



1. もっと走りやすく！
2. もっと安心に！
3. もっと快適に！
4. もっとおトクに！
5. もっと知りたい！
6. こんなこともやっています！

2017

2018

2019

2020

2021

2022

2023

事故リスク上昇区間のお知らせ

阪神高速の交通情報サービスはしれGO！にて、リアルタイムな交通状況等を基に、事故の起こりやすさを算出し、危険性が高いと判定された区間をマップ上に表示します。渋滞などの交通状況と併せて事前にご確認頂くことで、より安全なルート選択をお手伝いします

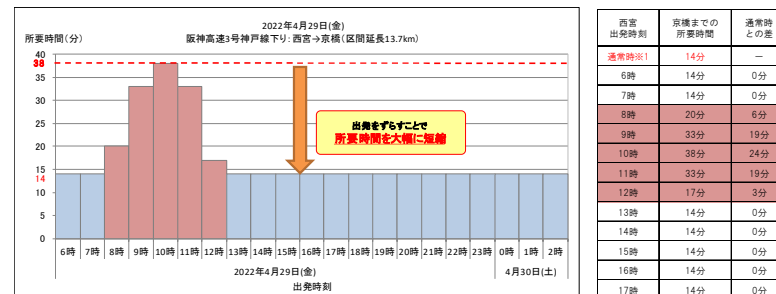


上記以外の取組も紹介しています
 詳細は、ドライバーズサイト（ニュース・トピックス）をご確認ください

渋滞予測や渋滞回避情報の発信

通常時は、渋滞発生しやすい時間帯、GWやお盆等の長期休暇時は、渋滞予測を情報発信し、交通の分散を図ります
 また、渋滞回避ルートや乗継制度の情報も併せて発信していきます

昨年度のゴールデンウィーク期間の渋滞発生日（2022年4月29日（金））に、3号神戸線（西行）の西宮から京橋までを利用した場合、渋滞ピーク時間帯では、所要時間が最大で通常の約3倍になりましたが、**出発時刻をずらすことで、所要時間の短縮が可能でした。**



※1 通常時：渋滞などが発生していない順路走行時

公式Youtubeにて乗継ルート紹介動画の公開

